

# ストップ・ザ・交通事故

申請・問い合わせ先／市役所市民活動課交通防犯係 TEL.76-8128

県内の平成28年の交通事故死者数は212人で全国最多でした。本年も前年を上回るペースで交通死亡事故が多発しており、本市でも先月、瀬戸街道の三郷西交差点で軽自動車と自転車による交通死亡事故が発生したばかりです。

ちょっとした不注意で、誰もが被害者・加害者になるかもしれない交通事故。私たち1人1人がしっかり交通ルールやマナーを守り、交通事故をなくしましょう。



大人もヘルメットをかぶりましょう!

## 🚲 自転車乗車時は大人もヘルメット着用を!

自転車に乗る時に頭を守るヘルメットは、子どもの間では着用が進んでいるものの、大人ではほとんど着用していません。

特に高齢者は、自転車乗用中の事故で頭部にケガを負う割合が高く、中には重症化したり、死亡に至ったりするケースもあります。

自分の身を守るためにも、大人もヘルメットを着用しましょう。



## 🚗 高齢ドライバーによる事故が多発しています

高齢ドライバーのアクセルとブレーキの踏み間違えなどによる交通事故が多発しています。運転に不安を感じたときは、運転免許証の自主返納を考えてみてください。また、ドライバー自身が自分の運転技能の低下を自覚することが難しい場合もあります。周りのかたから本人に伝えるなど、サポートをお願いします。

## 📝 交通事故防止チェックリスト

市交通少年団が作成したチェックリストです。皆さんも参考にしてみてください。

- 高齢ドライバーは身体機能の変化に対する的確な認識と安全行動に努める
- 対向車や先行車がないときは、ハイビームを使用
- シートベルトやチャイルドシートを正しく着用
- 歩道や横断歩道は歩行者優先
- 夕暮れ時や夜間の外出は明るい服装や反射材を着用
- 「ながらスマホ」は絶対にしない
- 自転車乗車時は必ずヘルメットを着用
- 車も自転車も夕暮れ時や夜間の運転は、必ずライトを点灯
- 道路を横断する時は手を上げる



▼B-Force(愛知県警察本部第一交通機動隊)と尾張旭市交通少年団

## 運転免許自主返納者を支援しています



内 容	市営バスあさぴー一回回数券(11枚つづり)を無料交付(1人1回)
対 象 者	市内在住の70歳以上で有効期限内の運転免許証を自主返納したかた
申請方法	①有効期限内の運転免許証を最寄りの警察署に持参し、取り消し手続きを行う ②手続き後30日以内に、運転免許証と①で交付される「申請による運転免許の取消通知書」を持参し、市民活動課で申請